

平成 29 年 7 月 11 日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

ウォーターサーバーに関する事故（リコール対象製品）について

（詳細は次頁以降参照。）

1. ガス機器・石油機器に関する事故
該当案件なし
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 2 件
（うち自転車 1 件、ウォーターサーバー 1 件）
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故
該当案件なし
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議（※）
において、審議を予定している案件
該当案件なし

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

さつき株式会社が輸入したウォーターサーバーについて（管理番号：A201700198）

①事故事象について

施設で、さつき株式会社（法人番号：7120001079899）が輸入したウォーターサーバー及び周辺を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、電源コードと機体内部配線との接続端子台において、ねじの締め込み不足により、ねじ止め接続部の接触不良が発生したため、接続端子台が過熱し、出火に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2012年（平成24年）1月12日にウェブサイトへ情報を掲載し、対象製品について無償製品交換を実施しています。

③対象製品：製品名、品番、販売期間、対象台数

| 製品名 | 品番 | 販売期間 | 対象台数 |
|-----------|-----------|-----------------|-------|
| ウォーターサーバー | TWM-N-001 | 2007年7月～2008年4月 | 1,669 |

2012年（平成24年）1月12日からリコール（無償製品交換）を実施
回収率：50.6%（2017年7月10日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号：A201700198）発生以前の、対象製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故（リコール開始の契機となった事故を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

| 年度 | 事故件数 | 被害状況 | 年度 | 事故件数 | 被害状況 |
|--------|------|------|--------|------|------|
| 2017年度 | 0 | — | 2013年度 | 0 | — |
| 2016年度 | 0 | — | 2012年度 | 0 | — |
| 2015年度 | 0 | — | 2011年度 | 1 | 火災 |
| 2014年度 | 1 | 火災 | 2010年度 | 0 | — |

<対象製品の外観及び確認方法>



製品背面に品番TWM-N-001が貼付



④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償製品交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

さつき株式会社

電話番号：0120-229957

受付時間：10時～16時（土・日・祝日、年末年始、GW、盆休みを除く。）

ウェブサイト：http://www.satsuki.co.jp/pdf/info_2012_0111.pdf

(本発表資料の問合せ先)

消費者庁消費者安全課（製品事故情報担当）

担当：柳川、平野、清重

電話：03-3507-9204（直通）

FAX：03-3507-9290

経済産業省産業保安グループ製品安全課製品事故対策室

担当：橋爪、高橋

電話：03-3501-1707（直通）

FAX：03-3501-2805

■消費生活用製品の重大製品事故一覧

別 紙

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

該当案件なし

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

| 管理番号 | 事故発生日 | 報告受理日 | 製品名 | 機種・型式 | 事業者名 | 被害状況 | 事故内容 | 事故発生都道府県 | 備考 |
|------------|------------|-----------|-----------|-----------|---------------------|------|--|----------|---|
| A201700197 | 平成29年5月30日 | 平成29年7月6日 | 自転車 | MFB | 新家工業株式会社 (輸入事業者) | 重傷1名 | 当該製品で走行中、前輪が外れ、転倒し、負傷した。現在、原因を調査中。 | 福岡県 | 事業者が重大製品事故として認識したのは平成29年7月5日 |
| A201700198 | 平成29年6月23日 | 平成29年7月7日 | ウォーターサーバー | TWM-N-001 | さつき株式会社 (輸入事業者) | 火災 | 施設で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、電源コードと機体内部配線との接続端子台において、ねじの締め込み不足により、ねじ止め接続部の接触不良が発生したため、接続端子台が過熱し、出火に至ったものと考えられる。 | 沖縄県 | 平成24年1月12日からリコールを実施(特記事項を参照) 回収率:50.6% |

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

該当案件なし

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件なし

自転車（管理番号：A201700197）

